

## 平成 29 年度第 1 回油化学セミナー

### 「成功する新規事業のつくりかた」

日本には 200 年以上もの歴史を持つ老舗企業が数多く存在します。老舗企業の歴史を紐解くと、良き伝統・技術を継承しながら、絶えず新しい事業を展開しながら環境変化に柔軟に対応してきたことが、強さの源泉として挙げられます。経営環境が激変する昨今、新規事業の重要性はますます高まっていると思われます。本セミナーでは、油脂産業を代表する三つの新規事業の成功実例と、事業成功の要であるアイデア開発の手法をあわせてご紹介することで、新規事業成功のためのヒントをご提供します。

日時：平成 29 年 6 月 23 日（金）10：30～17：00

場所：昭和大学 上條講堂（〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8）

主催：公益社団法人 日本油化学会関東支部

協賛：公益社団法人 日本化学会

---

#### プログラム（演題および講師）

10：25～10：30 開会の辞

10：30～11：50

##### ユニークな新規事業アイデアの作り方（ひらめきの作法）

株式会社アイデアポイント 取締役 東 信和氏

新規事業をつくるには、そもそもの事業アイデアのユニークさが重要です。しかしながら、ユニークなアイデアは、机に向かって我流で頭を絞っても出てきませんし、闇雲にリサーチをして発見出来るものでもありません。効果的な新規事業のアイディエーションには、先ず『作法（型）』の理解と修得が重要です。本講演では、ユニークな新規事業アイデアを生み出すための、発想法（ひらめきの作法）の解説と事例の紹介を中心に、演者自身の新規事業開発の経験およびコンサルタントとしての事業開発支援の経験等を含めてお話します。

11：50～12：50

昼食

12：50～14：10

##### 「ラクトフェリン」の新機能 内臓脂肪低減効果の発見と機能性表示食品としての実用化

ライオン株式会社 生命科学研究所長 村越 倫明氏

私たちは、歯周病の予防研究で注目したラクトフェリンに、メタボリックシンドロームの原因である内臓脂肪を低減する作用があることを発見し、機能性表示食品として商品化しました。本発見から実用化までの経緯をご紹介します。

14：10～15：30

##### 生体適合性リン脂質ポリマーの開発

日油株式会社 油化学研究所長 首藤 健志郎氏

東京医科歯科大学の中林宣男教授（現、名誉教授）、石原一彦助教授（現、東京大学教授）により、

抗血栓性やタンパク質付着抑制など極めて優れた生体適合性を持つリン脂質ポリマーが見出されました。1993年より日油株式会社の新規事業開発部にて工業プロセスや商業利用の研究が開始され、1999年には、ライフサイエンス事業部が設立されビジネス展開が本格化しました。現在では、医療機器、医薬品、化粧品など幅広い分野に応用されており、本セミナーではリン脂質ポリマーの研究開発から事業展開についてご紹介します。

15:30~15:40

休憩

15:40~17:00

### 微細藻類ユーグレナの研究開発と事業展開の可能性について

株式会社ユーグレナ 取締役 研究開発部長 鈴木 健吾氏

微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）は、食品や化粧品の分野での実用化が進み、バイオ燃料を生産する可能性がある生き物としても注目されています。これらの現状と将来の可能性についてお話しします。

17:00~17:05 閉会の辞

17:30~19:30 懇親会（昭和大学入院棟 17F レストラン）

参加費（テキスト代を含む）： 当日受付にてお支払いください

日本油化学会・日本化学会個人会員	8,000円
日本油化学会・日本化学会法人会員	10,000円
一般	16,000円（油化学会入会で50%オフ！）
学生	4,000円
懇親会費	3,000円（学生は1,000円）

※日本油化学会に入会（個人年会費9,000円）される方は懇親会を無料とします。

申込方法：①氏名、②所属、③連絡先（住所、電話番号、E-mail）、④会員資格（個人会員の場合は会員番号もお願いします）、⑤懇親会への参加の有無、を明記の上、E-mailにて下記宛てにお申し込みください。

申込締切：平成29年6月16日（金）

申込先：株式会社 ADEKA 食品開発研究所

山下 敦史

E-mail: [yamashita@adeka.co.jp](mailto:yamashita@adeka.co.jp)

Fax: 03-3809-8286

